



浜っこだより

浜原
隣保館

令和6年1月15日発行 ☆No.10☆

TEL: 75-0340



「人権学習」

【12月15日（金）】
佐藤みどりさん（松江市、
LGBT講師）をお迎えし、
「自分らしくってなんだ
ろう？」という演題で話
をしていただきました。

邑智中2年生（午前）

（感想）

- 今日の話を聞いて、LGBTのことについて前よりも深く知ることができて良かったです。一番驚いたことは、LGBTの割合が11人に1人ということです。AB型や左利きの人とだいたい同じくらいの割合ということを知り、身近なことだと気づくことができました。
- 性別のイメージにとらわれたり、それぞれの個性を否定してはいけないと思いました。
- もし、友達がカミングアウトしてきたら、否定せずしっかり受け止めたいと思いました。

邑智中1年生（午後）

（感想）

- 自分は自分らしくいればいいことに気づけたことが良かったです。
- 理解できないことは、悪いことではない。お互いに知ろうとすることが大切ということがよく分かりました。
- まず、自分を大切にすること。自分をほめてあげる時間を持つと救われるし、心が軽くなり周りにも優しくなれると思います。

＊ 相談事業 ＊

人権相談、生活相談、就労相談、福祉・健康相談、
教育相談など幅広く 相談に応じています。
隣保館での相談内容は『外部にもれることなく、料金
もかかりません』お気軽にご相談ください。

※ いろは倶楽部では、タクシー送迎ができます。
詳細は、浜原隣保館にお尋ねください。

いろは 倶楽部

2月28日（水）

脳トレ

ゲーム・体

工作・塗り

療育音楽



【佐藤みどりさん】



【2年生】



【1年生】

人権啓発講座

～ちろうて気づき～

12月は、高齢者の人権について、中学生の作文を読

「高齢者の人権を考える」

人は誰でも人として尊重され、人間らしく生きる権利を持っています。これは子どもから高齢者まで全ての人に与えられています。日本は少子高齢化で長寿社会なので、高齢者の人権問題は大きな社会問題になっていると思います。身体的、心理的、経済的、介護の放きや放任などもニュースに取り上げられています。



【いろは倶楽部】

第41回全国中学生
人権作文コンテスト
～アイユ11

参加者の皆さんは、うな
ずきながら真剣に聞いて
おられました。

「人権・同和問題学習」

邑智小6年生

【12月8日】 講師の仲
村由里さん（松江市、松
尾会館 指導職員）に、
体験談や差別、いじめな
どの話をしていただきま
（感想）

- 仲村さんの話を聞いて、昔の学校ではランドセルは男子が黒、女子は赤だったと初めて知りました。
- 1つでも2つでも差別がなくなしてほしいと思いました。見て見ぬふりをしないことがいじめをなくす

- 社会の教科書で勉強した差別が現在でも残っていることを知り、まずは自分がいじめや差別をしたり見過ごしたりしないようにしたいです。



【仲村由里さん】



2月の予定

5(月) お元気体操教室

8(木) 俳句教室

邑智小5年生

「人権学習会」

13(火) 楽しいちぎり絵教室

15(木) スマホ教室

19(月)・20(火) 確定申告

28(水) いろは倶楽部

